

前回10月19日の例会記録

出席の状況

会員数 56名(内出席免除 4名) 出席者数 46名 欠席者数 10名
出席率 85.19% 前々回訂正 94.44%
欠席者 樋口、日笠(常)、加戸、金子、小橋、高橋(裕)、丹治、山本、(平野)、(渡辺)

S . A . A .



高橋(峯)会員

ロータリー財団レベル1の表彰を頂きました。大賀元会員、竹本会員に続く表彰です。これからはふところ具合が少し楽になりそうです。



氏房会員

本日は、小林様、須和様、お忙しい中、職業奉仕クラブフォーラムにご出席ありがとうございます。



坪井会員

本日は、職業奉仕表彰に当院の須和たえ子様を選んで頂き有難うございます。



山下会員

10月10日、11日と、日本ソフロジー法研究会の学会を岡山で開催しました。前夜祭で100名(グランヴィア)、学会で170名(アークホテル)。非常に盛会でしたのでスマイルします。



西山会員

・結婚記念のお祝いに素敵なお花を有難うございました。
・本日の従業員表彰にてスタッフが大変お世話になりまして有難うございます。



槌田会員

結婚記念日の花束をありがとうございました。今週土曜日に清掃活動がありますので、宜しくお願い致します。



川本会員

ネクタイを忘れました。来週の分も本日に一緒にスマイルします。



菊井会員

ネクタイを忘れましたので、スマイルします。



岩本、岡村、高橋(峯)、川西、岡本(浩)、堀川、岡本(和) 会員:歴史同好会有志は連休を利用して、淡路阿波の旅行にでかけました。国生み神話のある淡路では、伊弉諾(いざなぎ)神宮を参拝、また阿波人形浄瑠璃の上演では、木偶(でく)人形を操る人形師と語り部の息の合った演技に思わずホロリとしてしまいました。いにしえから土地の人々が自然に向き合い、時にあらがうなかで、人形浄瑠璃や阿波踊りなどに楽しみを見い出していった歴史に接することができ、改めて歴史を学ぶ大切さを確認しました。竹本さんと大賀さんには大変お世話になり、ありがとうございました。

以上、9件 36,000円(累計 284,000円)

会長報告

本日は、3つの喜ばしいことを報告します。まずは、中国シール印刷の小林義一様と、済生会吉備病院の須和たえ子様の、優良従業員表彰が行えること。

次に高橋峯男会員がロータリー財団への大口寄付者となり、その伝達式が行えること。そして、11月8日の高校生による岡山の歴史・文化研究フォーラムに18チームが参加していただけることです。それぞれの方々にお祝いを申し上げるとともに、感謝いたします。ありがとうございました。

会長 堀川 辰也



幹事報告

幹事 入江 直人

- ①ロータリーの友を配付しております。
- ②ハイライトよねやま187号、他クラブ週報、岡山済生会福祉施設の広報誌「木もれ陽」を回覧致します。
- ③ガバナー事務所より地区大会出席のお礼状が届いております。
- ④高橋峯男会員がこの度大口寄付者となられましたので、ロータリー財団より、クリスタルの盾とダイヤモンドのピンが届いております。後ほど会長よりお渡しいただきます。
- ⑤本日例会終了後、3F「エメラルドの間」において第1回指名委員会を開催いたしますので、指名委員会メンバーの皆様はご出席ください。



大口寄付者 レベル1の受賞

高橋峯男会員の挨拶

25年かけて、10回目のポール・ハリス・フェローで、ベネファクターの認証を受けました。当クラブでこの認証を受けた会員は、私で3人目となります。引き続き皆様様が4人目、5人目の会員となることを願っております。

本日はありがとうございました。



例会プログラム

クラブフォーラム 職業奉仕表彰

職業奉仕委員会委員長 氏 房 信 明



済生会吉備病院 株式会社中国シール印刷
須和 たえ子 様 小林 義一 様

株式会社中国シール印刷 小林 義一様

本日はこのような席で表彰して頂き、大変恐縮しております。本日は本当にありがとうございました。
推薦者 西山隆三郎 会員

小林さんは営業部長として、若手の営業を引っ張ってくれており、また、リーダーシップもあります。人柄としては面倒見が良く、若手の営業だけでなく製造の社員にも話しかけ叱咤激励してくれています。40年近く弊社に力を貸してくれておりますので、この度、推薦させて頂きました。

済生会吉備病院 須和 たえ子様

済生会吉備病院でケアスタッフとして働いております。日頃は院長先生をはじめ、優しくして頂き、今日はこのような賞を頂き、大変感激しております。本日はありがとうございました。

推薦者 坪井雅弘 会員

須和さんは吉備病院が出来てから、10年数カ月に渡り勤めて頂いております。当院は回復期リハビリテーションという役割を担っており、患者さんがお家に帰るのを支援しております。

須和さんはテキパキと仕事の段取りが良く、いつも動いています。若い人のお手本となる仕事ぶりで、一日の自分の仕事をコントロールしているのだと思います。年齢的にも私と同世代なのですが、若い人にも負けず働いて下さっているの、推薦させて頂きました。



クラブ情報

高校生による岡山の歴史・文化研究フォーラム

青少年奉仕委員長 小松原 隆 代

今回が最終打合せになると思いますので、皆様よろしくお祈いします。開会時間が、10時から9時に変更となっております。それに伴い、集合時間は7時50分に変更となります。

当日は岡山マラソンが開催されるため、8時から9時の間は、会場前の道路を渡れませんので、ご注意下さいませ。

出場チームが増えたこともありまして、会員の皆様にはなるべくご出席して頂くようお願いいたします。FAXにて、出欠の確認をしますので、ご返信をよろしくお願いします。

昼食につきましては、担当の原田会員の指示により、20階の食堂までお上がり下さいませ。参加されている高校生を優先して頂けますようご配慮下さい。

ご質問等ございましたら、メール等にてご連絡下さいませ。よろしくお願いします。



社会奉仕委員会よりお知らせ

社会奉仕委員長 樋 田 道 弘

お知らせしています通り、10月24日の土曜日に清掃活動を行いますので、下石井公園に集合して下さい。時間は8時45分となっております。

ご参加頂ける予定の方には、詳細をメールにてお知らせしますので、よろしくお願いします。



第4回理事、役員会議事録

日時 平成27年10月5日(月)13:30~14:45 場所 ホテルグランヴィア岡山3階「エメラルド」

司会・幹事 入江 直人
会 長 堀川 辰也
副 幹 事 末吉 賢多

1.開 会
2.出席者の確認

堀川辰也 平松 信 入江直人 末吉賢多 坪井雅弘 西岡貞則 氏房信明 槌田道弘
大饗よし江 小松原隆代 山田喜広 小菅英司 小松忠男

3.会長挨拶 堀川 辰也

4.審議事項

①10月～12月のプログラムについて …原案通り、承認

②地区補助金事業（歴史フォーラム）について

- ・開会時間を50分早め9時開会とする。さん太ホールへ8時からの1時間を追加でお願いする。メンバーは7時45分集合に変更
- ・タイムスケジュールの組直しを行う。
- ・参加チームは18チームで決定。
- ・1チーム持ち時間を15分以内とお願いする。また、タイムキーパー役を設定し、各チームの時間厳守を促すようにする。
- ・定兼氏の講演時間を1時間でお願いする。
- ・備品にてグランドピアノを追加する。
- ・昼食は移動時間を含め全員では不可能なので、チームに分かれて順次移動していただく。移動チームは各チーム担当者から案内を行う。移動スケジュールは別途設定する。
- ・表彰式において、上位3校以外は校名だけの発表とする。また、額も上位3チームのみとし、その他のチームは賞状と筒のみとする。盾は上位3チームのみ当初予算品とし、その他のチームは予算を鑑み違う盾に変更する。
- ・ロータリーの紹介チラシを配布する。
- ・看板は作成済み。

③ 社会奉仕活動、インターアクト活動について …原案通り、承認。

- ・次回例会時、理大付属高インターアクトの資料を添付して募金箱を回させて頂く。

④職業奉仕委員会 優良職業奉仕活動者について …原案通り、承認。

- ・現在該当者が1名。あと2～3名程の推薦を頂けるようお願いする。

⑤出席免除申請について …承認

- ・渡辺晋一会員より体調不良の為。

⑥その他 …特になし

5.報告事項 …特になし

6.閉 会

副 会 長 平松 信

淡路阿波の歴史文化にふれる旅（其の一）

10月11日～12日

参加者:岩本一寿夫妻、岡村秀男、高橋峯男、川西熊雄、堀川辰也、岡本浩三夫妻、岡本和夫妻

歴史同好会の有志は今回、播磨灘を時計回りにめぐる旅を企画し出発した。「旅のはじまりは淡路から」のキャッチフレーズのとおり、「国生み神話」において最初にできたといわれている淡路と、江戸時代に蜂須賀家が領した阿波（淡路も含む二国）を訪ねた。明石海峡大橋を渡り、たもとの道の駅から海峡と対岸の明石・舞子・垂水を望んだ。晴天であれば青い空と海に挟まれてまっすぐに延びる白い橋と異国の趣の感じられる舞子海岸は、あいにくの曇り空で霞んでいた。ここより島の西岸を南下し、野島断層保存館へ向かった。いきなり当時の模様を伝える映像とともに傾斜崩落した高速道の再現現場の姿に、あの日の記憶・想いがよみがえってきた。長さ100mにわたって断層の一部が屋内保存されており、破壊された道路、生垣のずれや地割れなど断層による様々な地形の変化を目の当たりにした。隣接地には地震断層が横切る民家がメモリアルハウスとして保存されており、地震の規模の大きさと被害にあらためて驚いた。体験館では、阪神淡路大震災（直下型地震）と東北大震災（海溝型地震）の揺れを体験した。淡路島を含め近畿地方には多くの活断層があり、今後も地震に対する備えの必要性を痛感した。

津名一宮の伊弉諾神宮は国生みの二神、伊弉諾神と伊弉冉神を祀っている日本最古の神社と言われており、淡路国の一宮、明治の制度では官幣大社、昭和29年の神宮号宣下で「伊弉諾神宮」と改称された。伊弉冉が黄泉の国へ行ってしまった後、伊弉諾は御子神の天照大御神に国家統治を委ねられた後、ここ淡路の多賀の地に「幽宮（かくりのみや）」を構えて余生を過ごしたとされている。震災で倒壊し再生なった白亜の一の鳥居をくぐって参道を進むと、表神門近く左右には神池が配されており、照葉樹林に覆われた森はいよいよ深く、神域に達した感がしてくる。拝殿で参拝をすませ、東方より遠目に本殿を拝し、境内の夫婦大楠前で夫婦延寿を祈願した。

淡路は紀伊を起点とする南海道の一部であり、若狭、志摩と並んで古代より朝廷に食糧を提供する「御食国（みけつくに）」といわれていた。現在では、海の幸はもとよりレタス、タマネギ、淡路牛、花卉栽培（カーネーション）、線香など地域色を出した産業、産物が生まれている。淡路島は瀬戸内海最大の島であり、大阪湾と播磨灘に対しあたかも防潮堤のごとく立ちはだかっている。古来より中央政権にとって西国、瀬戸内、四国を支配する上で、淡路・阿波は戦略的に重要な位置をしめていた。現在両海峡には、大鳴門橋（1,629m、1985年開通、鉄道併用橋）と明石海峡大橋（3,911m、1998年開通、道路単独橋）が架かっており、益々関西との結びつきが強くなっている。

次回は、徳島藩と稲田騒動（庚午事変）—なぜ淡路島は兵庫県か—を案内いたします。

岡本和夫

例会情報

本日のメニュー（10月26日（ミリオン和食））

丼 国産牛フィレ丼（大根サラダ 人参 レッドオニオン 水菜 貝割 温玉）

小鉢 小松菜 揚げ浸し 糸花鰹 赤出汁 豆腐 滑茸 刻み葱 粉山椒 香物 三種

次回のメニュー（11月2日）

まぐろの炙り ガーリックと山葵香り 牛フィレ肉のグリエ キのこのソース

デザート コーヒー パンとバター